



浪高だより

Aomori Pref. Namioka High School

第 9 号 2 月 13 日発行

〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字稲村 101-2

TEL 0172-62-4051(代表) fax 0172-62-1556

http://www.namioka-h.asn.ed.jp/

2020

創立90周年

浪岡高校

令和元年度 浪岡高校冬季競技大会 総合優勝 32HR

冬季休業を前に12月19日(木)～20日(金)の2日間の日程で、クラスや学年の親睦を深めるため冬季競技大会が行われました。今回の種目は、卓球・バドミントン・バレーボール・バスケットボール・オセロ・トランプ(ばば抜き・大富豪)です。全ての種目において、熱戦が繰り広げられ普段は見るできない友達の意外な才能を発見することができるなど楽しく参加していました。バレーボールの決勝後には、優勝チーム対教員チームのエキシビジョンが行われ、華麗なプレーで会場を盛り上げました。総合成績を見ると、第1位32HR、第2位31HRと、3年生が実力を発揮していました。

3学期が始まり、3年生は卒業まであとわずかとなりますが、残り少ない高校生活を有意義に過ごして欲しいと思います。また、1・2年生は、競技を通して相手を思いやる心を大切に、自分の将来に向けて目標を定め学習活動や部活動に意欲的に取り組んで欲しいと思います。競技大会の企画、準備、運営に当たってくれた生徒会役員の皆さんお疲れ様でした。



総合優勝	1位(32HR)	2位(31HR)	3位(22HR)
卓球	男子 1位(32HR)	女子 1位(21HR)	
バレーボール	男子 1位(32HR)	女子 1位(32HR)	
バスケットボール	男子 1位(31HR)	バドミントン 1位(32HR)	
大富豪	1位(31HR)	オセロ 1位(32HR)	ばば抜き 1位(32HR)

全国高校選抜バドミントン大会東北予選会！ 団体3位(全国大会出場)

1月17日(金)～19日(日)全国高校選抜バドミントン大会東北予選会が宮城県仙台市(宮城県セキスイハイムスーパーアリーナ)で、開催されました。団体戦は準決勝で福島ふたば未来高校と対戦し、1-3で惜しくも敗れました。個人戦ダブルスでは、飛田修・八岩慎之介(2年生)ペアが3位、シングルスでは、福田祐弥(2年生)が3位に入賞し、3月25日(水)から、鹿児島県(鹿児島アリーナ)で行われる全国高校選抜バドミントン大会に出場します。昨年に続き全国優勝することを期待しています。

団体2回戦 浪岡 ○3-0 ×仙台三
 準々決勝 浪岡 ○3-0 ×花巻北
 準決勝 浪岡 ×1-3 ○聖ウルスラ
 第3代表決定戦
 浪岡 ○3-0 ×青森山田

男子シングルス 準決勝
 福田 ×0-2 ○稲光(福島ふたば)
 男子ダブルス 準決勝
 飛田・八岩 ×1-2 ○末永・杉浦(福島ふたば)



2 学年 作文講座『希望した進路に合わせた自己PR』・・・1月22日（水）

自分の進路目標に近づくための一歩として、「自己PR」の仕方と作文の書き方の基礎を学び、文章力の向上を目的に作文講座を実施しました。講師に、森岩樹 氏（ライセンスアカデミー）を招き指導をして頂きました。講義では昨年の復習として「考えて書くこと」の重要性について、自分が伝えたい内容を日頃から読書や新聞を毎日読むことを丁寧に説明し、ワークシートを使って練習に取り組みました。実際に書き方の方法を学びどうやって文章を書けばよいのか悩んでいた生徒も最後は自信を持って書いていました。就職や進学試験で生かされることを願っています。

3 学年 『労働法出前講座』・・・2月3日（月） 『年金講座』・・・2月12日（水）

3年生の出校日を利用し、「労働法出前講座」と「年金講座」が行われました。労働法出前講座では、青森労働局から 矢野総一郎 氏・長尾達仁 氏を講師に迎え、社会人になるにあたり、社会で働くルールや自分を支える仕組みについて学びました。クイズ形式や漫画をとおして分かりやすく説明し、労働条件の基礎知識を身につけることができました。

年金講座では青森年金事務所より、竹ヶ原浩人 氏・千船茂樹 氏の両名から、平均寿命が延びる中、標準的な60代夫婦の生活費1ヶ月の総額が約25万円必要であることや高齢者の生活が公的年金で支えられている現状について理解することができました。就職する人も上級学校へ進学する人も、20歳になると公的年金に加入しなければなりません。今回の講座を機会に、働いている世代が高齢者を支えている仕組みについて考えてみてはどうでしょうか。



東青地区生徒会リーダー研修会・・・1月31日（金）

東青地区生徒会リーダー研修会が「アピオあおもり」で行われ、本校から生徒会長（江口慶）と副会長（高木大耀）の2名が参加しました。講演会では、RAB青森放送（ラジオ制作部）副参事 夏目浩光 氏より、「原稿なし！生徒会長のスピーチ60秒」など、生徒に質問しながら楽しく講話をしていただきました。生徒からは、自信を持つことができました。今後の生徒会行事に生かしていきたいなどの感想がありました。今回のリーダー研修会では他校との交流会を通して、生徒会活動や文化祭行事への取り組みを学ぶことができ非常に有意義な研修となりました。研修で学んだことを学校に持ち帰り、生徒や地域の協力を得ながら生徒会行事等が活性化するようにお願いします。



P T A 『卒業記念品作り』・・・1月26日（日）

本校PTA母親委員会では、研修を通して親睦を深めることを目的に今年度も保護者の方々と3学年の先生方による卒業記念品作りが1月26日(日)に行われました。卒業生に手作りの記念品（携帯ストラップ）をプレゼンしています。当日は、本校の大会議室で午前9時頃から保護者10名と3学年の先生方など5名が記念品作りを行い、4時間ほどかけて60個の愛らしいフクロウのストラップを完成しました。作業は行程ごとに分担して行われ、カットされた布地を縫い合わせて胴体を作る係や目玉やくちばしを貼り付ける係、ひもやリボンを取り付ける係など、参加者それぞれが、真心を込めて丁寧に作り上げました。卒業式には、フクロウを模したストラップを胸に飾って臨みます。卒業生の皆さん、ストラップに込められた思いを受け止め、お世話になった方々への感謝を忘れずに学び舎を巣立って欲しいと願っています。

